

2024 年度 短期大学卒業生調査報告（抜粋）

1、報告要旨

本報告は2020年度に本学を卒業した卒業生を対象に行った「卒業生アンケート」を基に、本学でのキャリア支援と学びの有用性などをまとめたものである。

学生時代に身に着けた知識・スキルはかなり高い割合で実社会において役立っており、特に幼児教育科は専門的な知識や技術、国際コミュニケーション科は幅広い知識と教養が高い割合となっている。

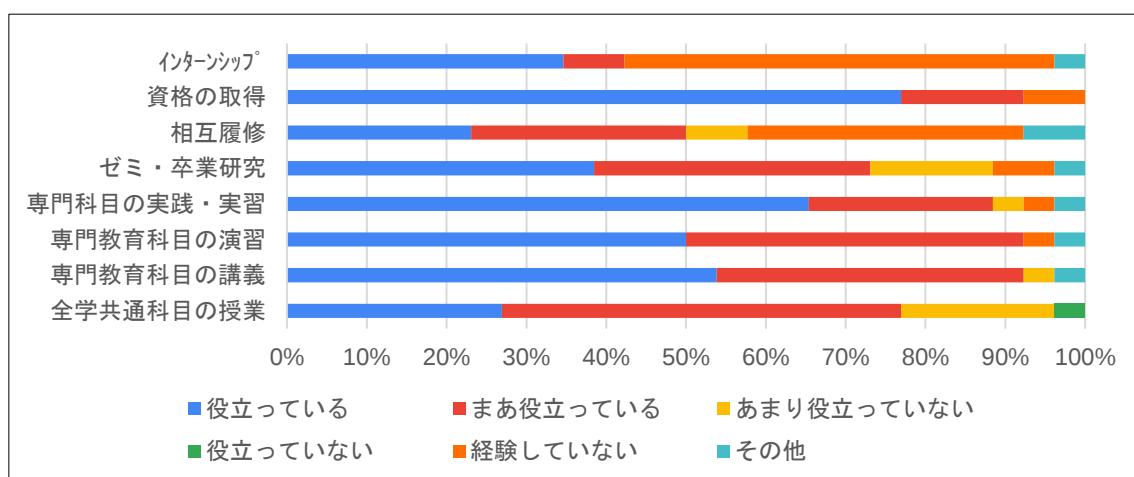
本アンケートは、2024年5月に対象者192名中43名より回答を得た。

回答者内訳は、幼児教育科26名、国際コミュニケーション科17名であった。

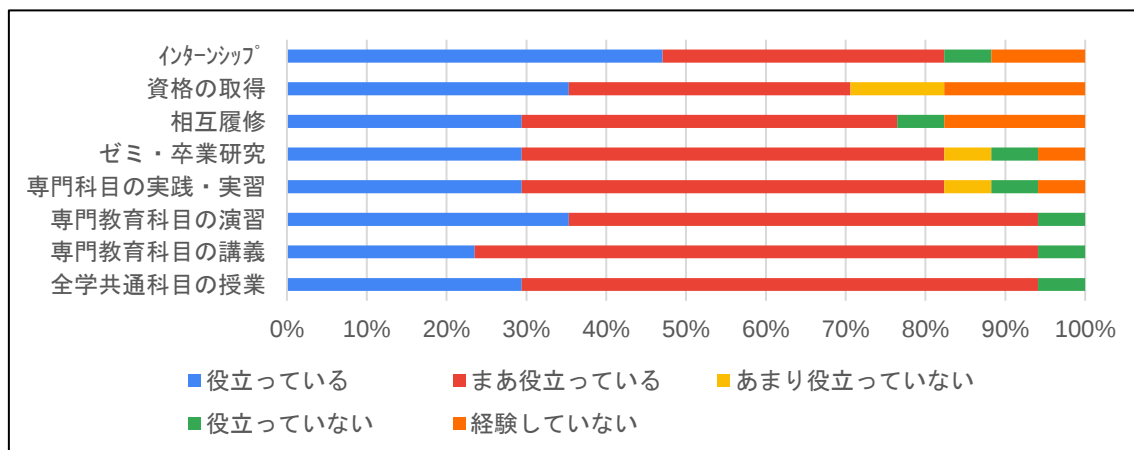
2、結果の概要

Q.社会に出て仕事をしてみて感じたことについて

■ 幼児教育科

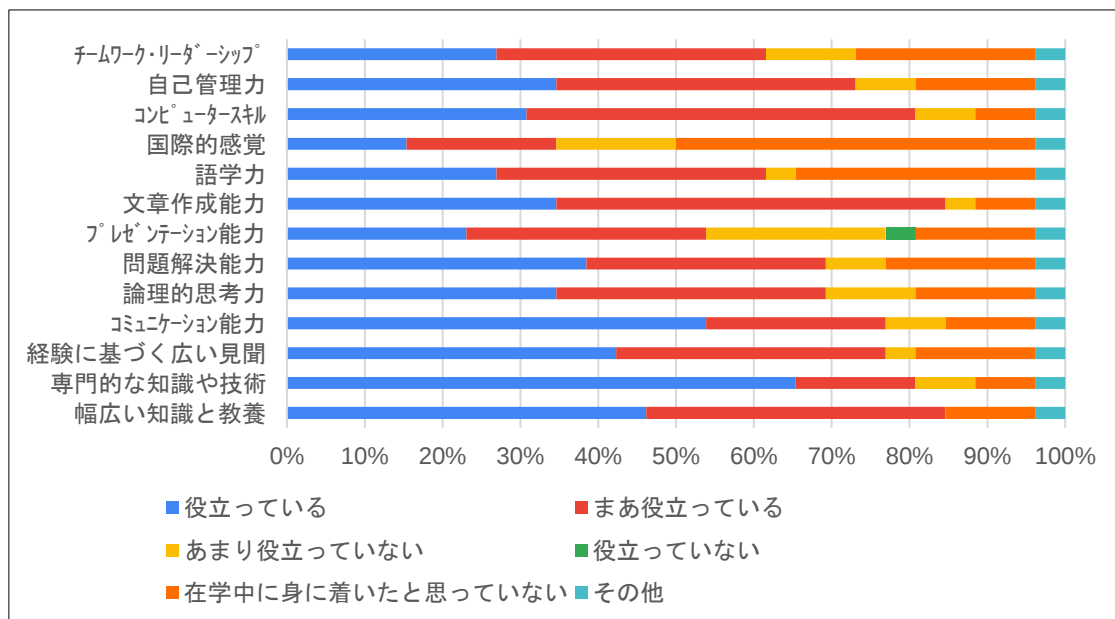


■ 国際コミュニケーション科

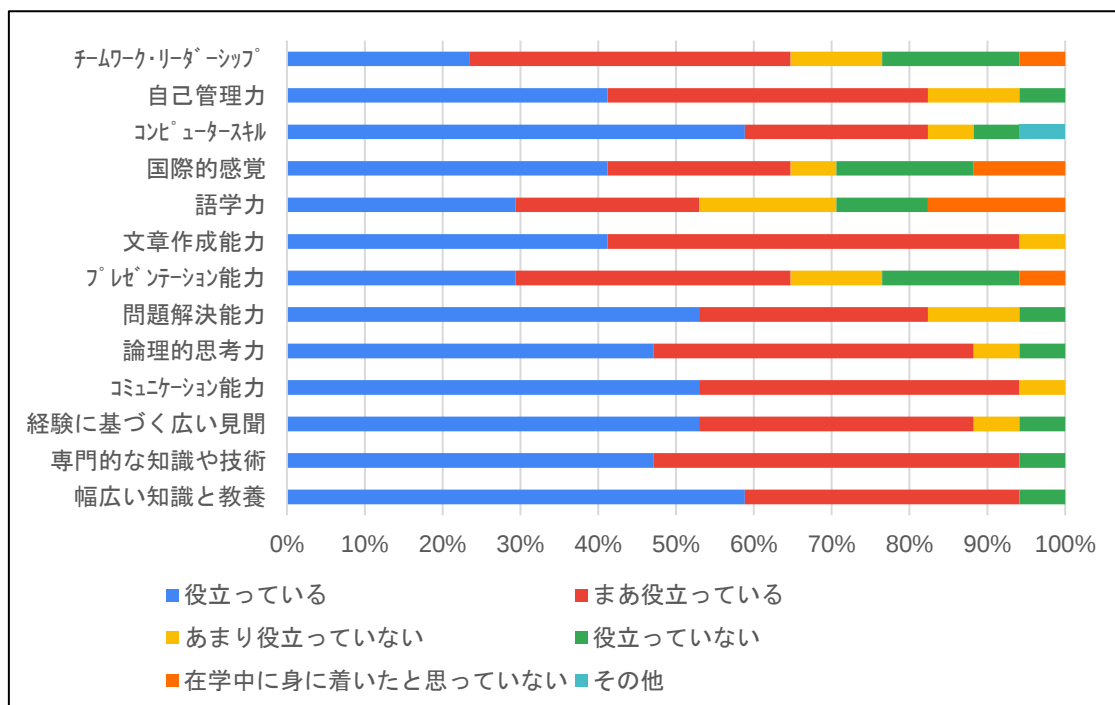


Q.「学生時代に身につけた知識・スキル」は実社会で役に立っていると思いますか

■幼児教育科

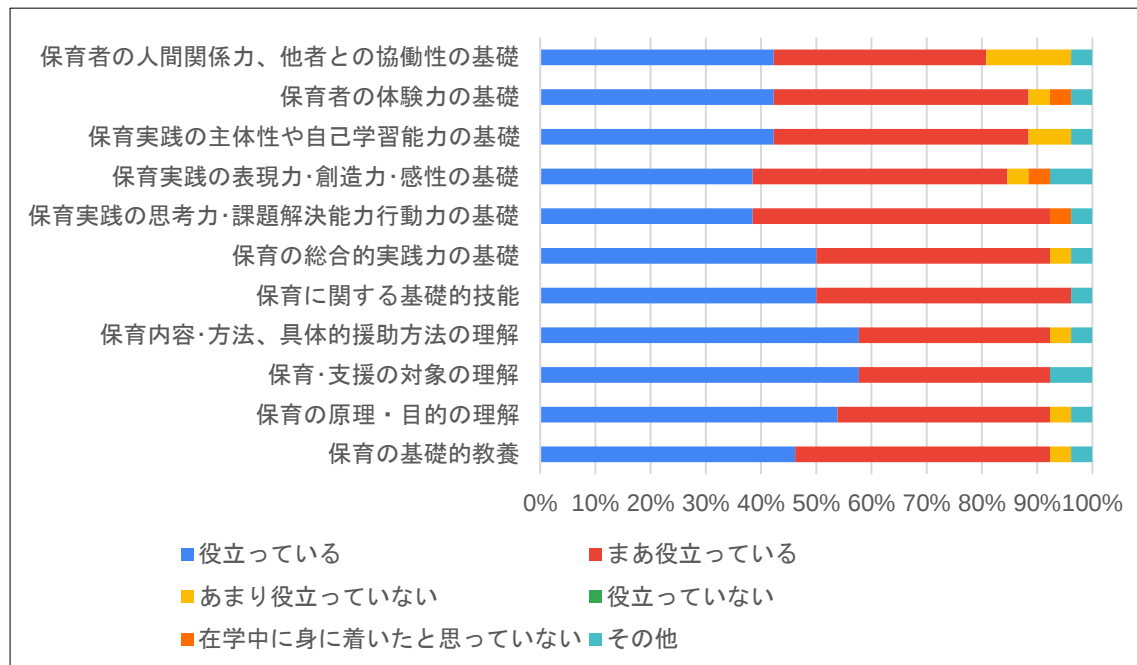


■国際コミュニケーション科



Q.「学位記授与の方針 (DP)」を基に作成したカリキュラムマップにより学生時代に身につけた能力は実社会で役に立っていると思いますか

■ 幼児教育科



■ 国際コミュニケーション科

